



向井ちひろ市議会通信 No.42

芸術文化を育むまちづくり～ユネスコ創造都市ネットワーク国際会議

先日、ユネスコ創造都市ネットワーク丹波篠山市国際会議が開かれました。この会議では、国内外のユネスコ創造都市からお客さまを迎え、芸術や文化をまちづくりに活かした取り組みについて、学びや交流を深めました。その中で、創造都市研究者の佐々木雅幸氏（大阪市立大学名誉教授）は、「丹波篠山は自然の中で文化を育ててきた『創造農村』です。文化や芸術は、人間にとって財産です。それらを公的資金で支えていくことが必要です。」またオーストラリアから来られたタラ・プール氏は「丹波篠山は世界でも類まれなまちです。とても小さなまちでありながら、自然が豊かで独自の文化を育てています。私は伝統や文化を失ってしまったまちを見てきましたが、一度失うと、取り戻すことはとても難しいです。」と述べられました。会議での丹波篠山への高い評価は、市民にとっての誇りであると共に、この学びを生かし、丹波篠山の豊かな自然の中で芸術や文化を育むまちづくりを推進していきます。

皆さまから寄せられた声に取り組んでいます

*小中学校の給食に有機野菜を取り入れられていますが、保育園、こども園（0～3歳児）にも取り入れてほしいです。（保護者）

→こども園（4、5歳児）、幼稚園、小中学校の給食では、農都のめぐみ米（自然環境に配慮した減農薬米）やチャレンジ米（無農薬、無化学肥料米）、有機野菜を使用したオーガニック給食を提供しています。（給食センター、農都政策課）

※保育園、こども園でのオーガニック給食の提供について、調査研究していきます。

*篠山東中学校前の歩道の工事が中断しているが、通学時間は交通量も多く、見通しも悪いので、生徒たちの安全な通学のためにも歩道を早く完成してほしいです。

※保護者や地域の皆さまから早期実現の要望を頂いております。県民局長、土木事務所長にお会いし、学校関係者、自治会、沿線議員とともに要望を行いました。また、大上県議にもお願いし、県議会の一般質問でも取り上げて頂きました。

*皆さまから寄せられた声は、市の制度につなげたり、制度がない場合は調査研究し、政策提言をしていきます。お気軽に思いをお聞かせください。→



長月会議での一般質問

- ① 医療的ケア児への切れ目のない支援 ② 自転車通学の安全対策
③ 放射性医薬品の安全性について質問しました。

一般質問の録画を視聴頂けます。→



視察・研修等

- ・兵庫県市議会議長会総会(加古川市)
- ・全国市議会議長会研究フォーラム(札幌市)

地域での催し等に出席しました

・丹波篠山市場まつり	・ふるさと後川夏祭り
・日置地区ふるさと夏まつり	・にしきふるさとまつり
・デザートランド関西工場竣工式	・ハ朔祭り夕涼み見学会
・PACシーズンオープニングフェスティバル in 丹波篠山	・丹波篠山市民プラザ第3回「せや!フリマイこっ!」
・観月園遊会	・ユネスコ創造都市ネットワーク国際会議
・日置地区敬老会	・後川下奥敬老会
・新薬製造にかかる市民説明会	・篠山東中学校体育祭
・世界平和アピール七人委員会講演会	・後川上の西敬老会
・妻入商家クラフト&アート「いらか」	

*他にも地域や市民団体の集まりに参加し、皆さまのお声を伺っています。

*ぜひ、小さな集まりにお声かけ頂き、皆さまの思いをお聞かせください。

#向井ちひろ #向井ちひろと千の声 SNSで日々の活動を発信しています。



向井ちひろ (丹波篠山市議会議員 副議長 会派「福祉と教育」)



千の声 No.42

2025年10月発行(偶数月第1土曜発行)

向井ちひろと千の声

丹波篠山市宮ノ前315番地3

☎ 079-555-2625

携帯 090-7550-7596

HP mukaichihiro.org

メール info@mukaichihiro.org

